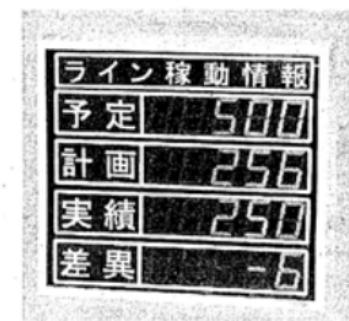


NKE（京都府長岡京市、中村圭一社長）はWebサーバー機能を搭載したコントローラ内蔵型「生産管理表示盤」と簡易プログラミングで計数表示できる「数値表示盤」の受注を6月1日から開始する。初年度500台ずつの販売を見込んでいる。

生産管理表示盤は有線LANタイプ「PAPIM405-W」、無線LANタイプ「PAPIM405」の2機種を用意した。オプン価格。生産管理に特化



NKE

Web機能搭載型

生産管理表示盤など発売したコントロール機能を内蔵。計画、実績、進度などの定番機能を表示できる。

によってWebブラウザでの設定操作や遠隔モニタリング機能を実現する。

なども可能。

桁数、段数をユーザの専用仕様に変更できる。大きさは400×430×70ミリ、入力信号数十点（カウント入力等割当済み）。有線LANタイプはIEEE802.11g/b準拠。

タイプ「PANIM405-W」の2機種を揃えた。オープン価格。

LAN通信などのプログラミングを支援するActiive Xコンポーネントを提供し、ビジュアルベースツクなどでユーザーの用途に応じたアプリケーションを簡単に構築できる。

両表示盤はシルク文字、

桁数、段数をユーザの専用仕様に変更できる。大きさは400×430×70ミリ、入力信号数十点（カウント入力等割当済み）。有線LANタイプはIEEE802.11g/b準拠。